



第105回全国算数・数学教育研究（青森）大会
 第71回東北地区算数・数学教育研究（青森）大会
 第31回青森県小学校算数教育研究大会八戸大会
 第29回青森県中学校数学教育研究大会八戸大会
 令和5年度青森県高等学校教育研究会数学部会研究大会八戸大会

開催ご案内

（第1次案内 改訂版）

日本数学教育学会会員様 全国各教育委員会様 全国各校長・幼稚園長様 全国算数・数学教育関係者様	主催	日本数学教育学会 東北六県数学教育研究会連絡会 青森県小学校教育研究会算数科部会	青森県中学校教育研究会数学部会 青森県高等学校教育研究会数学部会
	共催 (予定)	青森県小学校教育研究会 青森県中学校教育研究会 青森県高等学校教育研究会	青森県算数・数学教育研究会 弘前大学
	後援 (予定)	文部科学省 青森県 青森県教育委員会 八戸市 八戸市教育委員会	青森県小学校長会 青森県中学校長会 青森県高等学校長協会 青森県小・中学校教頭会

【1】 研究主題 学びを社会に生かす教育を目指して—子どもがつくる算数・数学授業の創造—

令和5年度は、新学習指導要領がすべての校種で施行され、2年目となります。今回の学習指導要領の改訂では、各学校段階を通じて、実社会との関わりを意識した数学的活動の充実等を図っております。このために、学習者が自ら実社会に関わり、新たな問題を発見したり解決方法をつくり出したりする活動が求められます。

そこで、青森大会では、この意図が学校教育の実践の中で実現できたかを問い、議論し、お互いに高め合う大会にしたいと考えております。オンライン開催となりますが皆様のご参加をお待ちしております。

青森大会実行委員長 中野博之

【2】 日 程 令和5年（2023年）

	10:00	10:30	12:20	13:30	15:20	15:40	17:30
講習会	8月7日（月）	受付	講習会（Ⅰ）	昼食	講習会（Ⅱ）	休憩	講習会（Ⅲ）
	8月8日（火）	受付	講習会（Ⅳ）	昼食	講習会（Ⅴ）	休憩	講習会（Ⅵ）

	9:00	9:30	12:00	13:00	15:00	15:30	17:00
大会	8月9日（水）	受付	開会式 全体講演	昼食	シンポジウム	移動	小・中・高 部会講演
					高専・大学部会Ⅰ		
	8月10日（木）	受付	小・中・高 分科会Ⅰ	昼食	小・中・高 分科会Ⅱ	移動 (休憩)	閉会式
高専・大学部会Ⅱ			高専・大学部会Ⅲ				

	8:30	9:00	13:00	14:30	15:00	15:15	16:00	16:30	17:00
会議	8月8日（火）							東北地区 六県代表者会	
	8月10日（木）			大会事務引継会					

【3】 会場

講習会.....	オンライン	高専・大学部会.....	オンライン
東北六県代表者会.....	オンライン	幼稚園，小学校部会講演会.....	オンライン
開会式，全体講演，シンポジウム.....	オンライン	中学校部会講演会.....	オンライン
幼稚園，小学校部会分科会.....	オンライン	高等学校部会講演会.....	オンライン
中学校部会分科会.....	オンライン	閉会式，.....	オンライン
高等学校部会分科会，高専・大学部会.....	オンライン	大会事務引継会.....	オンライン

【4】 大会参加費（詳細は、第二次案内にてお知らせいたします。）

●大会参加事前申込をご利用ください。当日申込はございません。

事前申込期間（予定）	一般	会員	学生会員	市民（教員を除く）
2023年4月1日（土）～6月30日（金）	4000円	3300円	2300円	2000円
2023年7月1日（土）～7月24日（月）	5000円	4300円	3300円	3000円

※ 大会要項、発表要旨集とも、電子媒体で提供いたします。上記の参加費に、紙媒体での冊子は含まれません。

※ 紙媒体での冊子をご希望の場合には、別途販売となります。

※ 市民参加者の参加費に発表要旨集は含まれません。

※ 表示された参加費には、消費税が含まれています。

【5】 分科会（研究内容例）

[A] 幼稚園・小学校部会

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程・評価	○小・中・高の関連をふまえた教育課程の工夫 ○全学年を通したスパイラルな指導計画 ○義務教育学校でのカリキュラム開発と研究 ○資質・能力の育成を目指したカリキュラムと評価 ○資質・能力を評価するための評価規準やルーブリックの開発 ○授業改善に生かす評価の研究
2	学習支援	○支援の必要な児童に対する算数の指導計画と実践 ○支援の必要な児童に対する学習環境や支援の工夫 ○学習支援へのICTの効果的な活用 ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導 ○少人数指導、習熟度別指導、TT指導、複式学級における指導の工夫等
3	幼児教育	○幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿と算数の接続 ○遊びを通した算数の素地となる資質・能力の育成 ○幼稚園・保育園・こども園と小学校の連携
4	数と計算	○数学的活動を生かした数と計算の指導 ○数の概念とその指導 ○演算決定能力を育てる指導 ○計算原理と形式的な処理の指導 ○言語活動に視点をあてた数と計算の指導 ○数と計算領域の教材研究
5	図形	○数学的活動を生かした図形の指導 ○図形概念形成を図る指導 ○筋道を立てて説明できることを目指した図形の指導 ○言語活動に視点をあてた図形の指導 ○図形領域の教材研究
6	測定	○数学的活動を生かした測定の指導 ○豊かな量感覚を育てる指導 ○言語活動に視点をあてた測定の指導 ○測定領域の教材研究
7	変化と関係	○数学的活動を生かした変化と関係の指導 ○関数的な見方・考え方を育てる指導 ○言語活動に視点をあてた変化と関係の指導 ○変化と関係領域の教材研究
8	データの活用	○統計的な見方・考え方や処理に関する指導 ○統計的な問題解決の方法（統計的探究プロセス）を通じたデータ活用の指導 ○言語活動に視点をあてたデータの活用の指導 ○データの活用領域の教材研究
9	問題解決・課題学習	○問題解決能力を育てる指導 ○自力解決と集団解決のあり方とその指導 ○豊かな発想を引き出す指導 ○課題発見能力を育てる指導
10	数学的な見方・考え方	○思考力・判断力・表現力等を育てる指導 ○数学的な見方・考え方を豊かにする指導 ○数学的な見方・考え方を活用することのよさを実感できる指導
11	学習指導法	○主体的・対話的で深い学びの実現 ○算数への関心や学習意欲を育てる指導 ○算数のよさや楽しさを実感する指導
12	ICTの活用・プログラミング教育	○1人1台端末環境下やデジタル教科書等を活用した実践 ○ICT等の教育機器を効果的に活用した指導 ○ICTを活用した教材の開発と研究 ○小学校算数科におけるプログラミング教育 ○個を生かすICT活用の工夫
13	教科横断的な指導・算数の活用	○総合的な学習の時間との連携 ○日常生活や社会の問題解決や活用に視点を当てた指導 ○STEM、STEAM教育やSDGsに関連した算数科の実践
14	基礎研究・自由研究	○算数教育論、算数教育史に関する研究 ○心理学・教育学とのかかわりについての研究 ○発展教材の開発と研究 ○その他の自由研究

[B] 中学校部会

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程・評価	○小・中・高の関連をふまえた教育課程の工夫 ○全学年を通したスパイラルな指導計画 ○義務教育学校でのカリキュラム開発と研究 ○資質・能力の育成を目指したカリキュラムと評価 ○資質・能力を評価するための評価規準やルーブリックの開発 ○授業改善に生かす評価の研究
2	学習支援	○支援の必要な生徒に対する数学の指導計画と実践 ○支援の必要な生徒に対する学習環境や支援の工夫 ○学習支援へのICTの効果的な活用 ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導 ○少人数指導、習熟度別指導、TT指導、複式学級における指導の工夫等
3	数と式	○数学的活動を生かした数と式の指導 ○基礎計算力の向上と数概念の拡張を図るための指導 ○言語活動に視点をあてた数と式の指導 ○数と式領域の教材研究
4	図形	○数学的活動を生かした図形の指導 ○直観力や論理的思考力を育てる指導 ○証明にかかわる指導 ○言語活動に視点をあてた図形の指導 ○図形領域の教材研究
5	関数	○数学的活動を生かした関数の指導 ○関数的な見方・考え方を育てる指導 ○言語活動に視点をあてた関数の指導 ○関数領域の教材研究
6	データの活用	○統計的な見方・考え方を育てる指導 ○統計的な問題解決の方法（統計的探究プロセス）を通じたデータ活用の指導 ○データの傾向を捉え説明できる力を育む指導 ○批判的思考を育てる指導 ○言語活動に視点をあてたデータの活用の指導 ○データの活用領域の教材研究
7	問題解決・課題学習	○問題解決能力を育てる指導 ○自力解決と集団解決のあり方とその指導 ○豊かな発想を引き出す指導 ○課題発見能力を育てる指導 ○事象を数学的に考察し、表現する能力を高める指導 ○主体的に問題解決に取り組む課題学習
8	数学的な見方・考え方	○思考力・判断力・表現力等を育てる指導 ○数学的な見方・考え方を豊かにする指導 ○豊かな発想を引き出す指導 ○数学的な見方・考え方を活用することのよさを実感できる指導
9	学習指導法	○主体的・対話的で深い学びの実現 ○数学への関心や学習意欲を育てる指導 ○数学のよさや楽しさを実感する指導 ○数学史を活用した指導
10	ICTの活用	○1人1台端末やデジタル教科書等を活用した実践 ○ICT等の教育機器を効果的に活用した指導 ○ICTを活用した教材の開発と研究 ○個を生かすICT活用の工夫
11	教科横断的な指導・数学の活用	○総合的な学習の時間との連携 ○日常生活や社会の問題解決や活用に視点を当てた指導 ○STEM、STEAM教育やSDGsに関連した数学科実践
12	基礎研究・自由研究	○算数教育論、算数教育史に関する研究 ○心理学・教育学とのかかわりについての研究 ○発展教材の開発と研究 ○その他の自由研究

[C] 高等学校部会

- 高専・大学における数学基礎教育の諸課題
- 理工系の数学に関する諸課題
- 教員養成に関わる数学教育の諸課題

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程・評価	<ul style="list-style-type: none"> ○課程・学科の特色を生かした教育課程 ○中高の学びをつなげるための教育課程 ○全学年を通したスパイラルな指導計画 ○多様化した生徒に対応した教育課程 ○資質・能力の育成を目指したカリキュラムと評価 ○学習過程における評価とその生かし方 ○新学習指導要領における評価の実践
2	学習支援	<ul style="list-style-type: none"> ○支援の必要な生徒に対する数学の指導計画と実践 ○支援の必要な生徒に対する学習環境や支援の工夫 ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導 ○少人数指導、習熟度別指導、TT指導の工夫等 ○義務教育の内容を定着させる指導
3	数学Ⅰ・数学A	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的活動を生かした数学Ⅰ・数学Aの指導 ○数と式の指導 ○図形と計量の指導 ○二次関数の指導 ○データの分析の指導 ○図形の性質の指導 ○場合の数と確率の指導 ○数学と人間の活動の指導 ○課題学習の指導 ○言語活動に視点をあてた数学Ⅰ・数学Aの指導 ○数学Ⅰ・数学A全般に関わる指導の工夫
4	数学Ⅱ・数学B	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的活動を生かした数学Ⅱ・数学Bの指導 ○いろいろな式の指導 ○図形と方程式の指導 ○指数関数・対数関数の指導 ○三角関数の指導 ○微分・積分の考えの指導 ○数列の指導 ○統計的な推測の指導 ○数学と社会生活の指導 ○課題学習の指導 ○言語活動に視点をあてた数学Ⅱ・数学Bの指導 ○数学Ⅱ・数学B全般に関わる指導の工夫
5	数学Ⅲ・数学C	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的活動を生かした数学Ⅲ・数学Cの指導 ○極限の指導 ○微分法の指導 ○積分法の指導 ○ベクトルの指導 ○平面上の曲線と複素数平面の指導 ○数学的な表現の工夫と指導 ○課題学習の指導 ○言語活動に視点をあてた数学Ⅲ・数学Cの指導 ○数学Ⅲ・数学C全般に関わる指導の工夫
6	問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決能力を育てる指導 ○自力解決と集団解決のあり方とその指導 ○豊かな発想を引き出す指導 ○課題発見能力を育てる指導 ○主体的に問題解決に取り組む課題学習 ○事象を数学的に考察し表現する能力を高める指導
7	数学的な見方・考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○思考力・判断力・表現力等を育てる指導 ○数学的な見方・考え方を豊かにする指導 ○数学的な見方・考え方を活用することのよさを実感できる指導
8	学習指導法	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びの実現 ○数学への関心や学習意欲を育てる指導 ○数学のよさや楽しさを実感する指導 ○数学史を活用した指導
9	ICTの活用	<ul style="list-style-type: none"> ○1人1台端末環境下での実践 ○ICT等の教育機器を効果的に活用した指導 ○ICTを活用した教材の開発 ○個を生かすICT活用の工夫
10	教科横断的な指導・数学の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活や社会の問題解決を目指した指導 ○SSHの取組 ○STEM, STEAM教育やSDGsに関連した数学科の実践
11	専門学科・総合学科等での指導	<ul style="list-style-type: none"> ○課程・学科の特色を生かす指導 ○専門科目の内容と関連させた指導
12	大学入試と高大接続	<ul style="list-style-type: none"> ○大学入試と教育課程 ○大学入試問題を活用した指導 ○高大連携の取組
13	基礎研究・自由研究	<ul style="list-style-type: none"> ○数学教育・数学史に関する研究 ○発展的な内容の教材開発と研究 ○その他の自由研究

[6] 講習会

1. 期 日 2023年8月7日(月)～8日(火)
2. 会 場 オンライン
3. 講習内容 算数・数学教育講座ならびに教養講座
4. 募集人数 小学校 約150名
中学校 約150名
高等学校 約150名
5. 受講料 6月30日(金)まで
一般 2,500円 会員 2,000円
学生・市民(教員除く) 1,000円
7月1日(土)から24日(月)まで
一般 3,000円 会員 2,500円
学生・市民(教員除く) 1,000円
(予定)
6. 備 考 各講師の講義題目、申し込み方法等につきましては、第2次案内および日本数学教育学会誌上でご案内します。テキストは電子媒体で提供します。紙媒体のテキストをご希望の場合、別途販売となります。なお、受講料には、消費税が含まれています。

[7] 講師

- [全体講演] 今 明秀 (八戸市立市民病院院長)
- [部会講演]
- 小学校: 清水美憲 (筑波大学)
- 中学校: 大谷 実 (金沢大学)
- 高等学校: 西村圭一 (東京学芸大学)

[講習会]

- 小学校: 笠井健一 (文部科学省初等中等教育局)
稲垣悦子 (国立教育政策研究所)
細水保宏 (明星大学)
清水静海 (帝京大学)
齊藤一弥 (島根県立大学)
中村光一 (東京学芸大学)
- 中学校: 水谷尚人 (文部科学省初等中等教育局)
清水宏幸 (山梨大学)
裕元新一郎 (静岡大学)
蒔苗直道 (筑波大学)
佐藤寿仁 (岩手大学)
太田伸也 (東京学芸大学)
- 高等学校: 小林廉 (文部科学省初等中等教育局)
山本 稔 (弘前大学)
成田慎之介 (東京学芸大学)
渡辺美智子 (立正大学)
大西俊弘 (龍谷大学)
熊倉啓之 (静岡大学)

[D] 高専・大学部会

研究内容例

【8】研究発表申込方法

研究発表は、下記URLの日本数学教育学会ホームページにあります、全国算数・数学教育研究（青森）大会 web ページより、お申込みください。

1. 申込期間 2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）

2. 申し込み先URL <https://www.sme.or.jp/conference/national/>



《申込内容》

1. 研究主題（ ）
2. 希望部会 記号 [A B C D]（ ）部会
分科会 第1希望 No. _____（ ）分科会
分科会 第2希望 No. _____（ ）分科会
3. 発表者
 - (1) 氏名（ ） <よみがな>（ ）
 - (2) 自宅住所（〒 - ）（ ）
(TEL - -) (FAX - -)
 - (3) 勤務先（ ）
 - (4) 勤務先住所（〒 - ）（ ）
(TEL - -) (FAX - -)
 - (5) メールアドレス（ ）

◇都合により発表分科会を調整させていただくことがありますのでご了承ください。

◇研究発表の原稿作成等の詳細につきましては、発表申込締切後、事務局より送付いたします。

◇発表には、Zoomを使用する予定です。

◇発表に必要なパソコン、ネットワーク環境、マイク等の機材につきましては、発表者各自でご用意ください。

◇研究発表申込をしていただいた方は、2023年4月1日（土）より6月30日（金）までの間に大会参加申込を行ってください。大会参加申込が無い場合、発表が取り消される場合があります。

【9】第105回全国算数・数学教育研究（青森）大会実行委員会事務局

本大会についてのお問い合わせやご連絡は、下記大会事務局にメールでお願いいたします。

第105回全国算数・数学教育研究（青森）大会 実行委員会

事務局長：田中 義久（弘前大学教育学部）

E-mail: aomori2023@sme.or.jp